

低入札価格調査について

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

管理部施設課

- ・ **予定価格が1,000万円を超える事業**については、低入札価格調査の対象となり、契約が正しく履行されるかについて調査を行います。
- ・ 低入札価格調査を実施する場合は、契約の履行が可能であること明らかにする資料の提出を求めますので、迅速に対応願います。
- ・ 低入札価格調査中に、契約の履行が不可能であることが判明した場合、もしくは契約の履行が可能であることが十分に説明されない場合は、落札者となることができませんので、入札にあたっては、積算漏れなどがないようにしてください。
特に、低入札価格調査中に履行できない旨の申し出が行われた場合は、原則的に、指名停止措置（原則3ヶ月）が講じられることになります。積算漏れには十分に注意してください。
- ・ 低入札価格調査の結果によっては、契約保証金の金額など保証の額の増額を求めることがあります。また、前払金を支払う場合、その金額を引き下げることがあります。

なお、低入札価格調査に対して非協力的な対応があった場合、指名停止期間が延伸されることがありますので、適切な対応をお願いします。